



認定NPO法人3keys(スリーキーズ)

2024年度 年次報告書

すべての子どもたちが
「子どもの権利」を守られる
社会を目指して



ごあいさつ

もりやま たかえ
認定NPO法人3keys 代表理事 **森山 誉恵**

2024年度は、私たち3keysにとって「広げる、伝える、つなぐ年」となりました。現場で培った実践と知見を他の支援者や自治体と共有し、より良い支援へとつなげていく——そんな新たな役割が少しずつ形になってきたと感じています。

ユースセンターは2025年5月で5年目を迎えました。思春期は子どもから大人へと移行する時期で、親や友人、社会との関係性に加え、自分自身との向き合い方も大きく変化します。虐待や貧困など困難を抱えている場合は、なおさら複雑です。自分の悩みを言語化しにくいこの世代にとって、「目的がなくても行ける場所」「支援ニーズが明確でなくても利用できる場所」の重要性を、改めて実感しています。そうした居場所のあり方に多くの自治体に関心を示し、具体的な動きにつながるなど、私たちのユースセンターが、一つのロールモデルとして広がり始めていることに大きな手応えを感じています。

10代向け支援サービス検索・相談サイト「Mex(ミークス)」では、全国的な情報基盤を強化し、地域による支援の偏りの解消に向けて、大きな一歩を踏み出しました。さらに大学との共同研究では、子どもたちの「声なき声」を構造的に可視化し、政策決定の場へ届ける新たな挑戦にも取り組みました。これは、子どもたちの生きた声を社会全体で受け止め、具体的な変化へとつなげるための重要な第一歩です。

また、子どもたちに必要な情報を届けるためのコンテンツ制作や、支援者向けの研修活動も積極的に展開しました。オンラインでの取り組みにより、地理的制約を越えて多くの関係者と知見を共有し、現場の支援力の向上にも貢献できたと実感しています。

こども家庭庁の本格始動により、子ども・若者政策は今、大きな変革期を迎えています。制度が変わりつつある今だからこそ、私たちは机上の理想論ではなく、現場で出会ってきた子どもたちの息づかいやまなざしを、丁寧に社会へと届けていきたいと願っています。

3keysの活動は、社会の“すき間”に手を差し伸べることから始まりました。そして今、その手を他者とつなげる役割も担い始めています。これからも、社会の変化と確かな実践をつなげる架け橋として歩んでまいります。引き続き、温かいご支援をよろしくお願いいたします。



●Profile

慶應義塾大学法学部卒。大学時代、塾講師や家庭教師の経験などから教育格差の現状を知り、児童養護施設で学習ボランティアを開始。在学中、大学生を中心とした任意団体3keysを設立。2011年5月にNPO法人化し、代表理事に就任。2017年3月に東京都より認定NPO法人格取得。現在は現場の支援に加え、現場から見える格差や貧困の現状の発信にも力を入れている。

●受賞歴

2011年11月	公益財団法人社会貢献支援財団「社会貢献の功績」部門
2016年6月	第30回人間力大賞(青年版国民栄誉賞)
2021年9月	第73回保健文化賞
2021年11月	社会貢献者表彰・奨励賞

3keysの主な活動

● 児童養護施設などへの「学習支援」の提供

主に施設などで暮らす子どもたちに学習支援をおこなっています。支援している子どもたちは、身体的虐待やネグレクトなどの環境下で幼児期を過ごし、学習意欲や学習基盤となる知識の乏しさから、学校の教科書や市販教材では学習が進まないケースも多くあります。そのため3keysでは、子どもたちの状況に合わせたオリジナル教材やプログラムを開発し、職員の方に学習ノウハウとともに提供し、定期的なサポートをおこなっています。現在、オンラインを活用して、直接訪問することが難しい遠方の施設などにも支援先を広げています。



● 10代向け支援サービス検索・相談サイト「Mex(ミークス)」の運営

Mexは相談先や悩み解決のヒントとなるコラムを検索できるウェブсайт。

家族との関係に困っている、学校に行きたくない、妊娠したかもなど、悩みを抱えても信頼できる大人が身近にいないとき、身近な大人にこそ相談しにくいとき、子どもたちが自分で相談先や支援先、正しい情報にアクセスすることができます。

2024年度は北海道大学と共同で、Mexの利用状況や寄せられた子どもの声を分析。2025年度はその結果などをもとに、さらに子どもたちが必要な情報にアクセスしやすくなるよう、改修を進めたいと考えています。



● 10代の子どもたちが安心・安全に過ごせる準シェルター型の居場所「ユースセンター」を運営

虐待や貧困、親や友人との関係など何らかの問題を抱え、家や学校に落ち着ける居場所がないとしたら、10代の子どもたちがあまりお金をかけず一人で長時間過ごせる場所は、今の社会にはほとんどありません。

3keysのユースセンターは、食事・シャワー・洗濯といった夜寝る以外の生活に必要な機能を備えた「準シェルター型」の居場所で、こうした場所は全国的にもあまり例がありません。人との交流や参加プログラムを前提としない“非交流型・非プログラム型”をコンセプトに、すべての子どもたちに当たり前に与えられるべき安心・安全に過ごせる空間を提供しています。



● 大人に向けた啓発活動

日本の子どもたちを取り巻く社会課題を知っていただくために、大人に向けたセミナー「Child Issue Seminar」を不定期で開催。2024年度は第26回・27回の2回実施しました。また、企業や団体からの講演、メディアからの取材・原稿執筆のご依頼もお受けしています。



▶ 講演の
ご依頼はこちら



▶ 取材・原稿の
ご依頼はこちら



3keysのあゆみ

2009年4月 都内で任意団体3keysを立ち上げる

2009年6月 児童養護施設向けに「家庭教師型プログラム」の学習支援開始(～2019年)

2010年1月 児童養護施設向けに「教室型プログラム」の学習支援開始

2011年5月 「特定非営利活動法人 3keys」として法人登記

2013年6月 子どもについて学ぶ連続セミナー「Child Issue Seminar」をスタート(2025年3月までに27回開催)

2014年4月 子ども向け「なやみ相談窓口」スタート(～2018年)

2016年4月 10代向け支援サービス検索・相談サイト「Mex(ミークス)」東京版開始

2017年3月 東京都より認定NPO法人格取得

2017年6月 10代向け支援サービス検索・相談サイト「Mex(ミークス)」全国版開始

2017年12月 拠点型プログラム「COSTA(コスタ)」開始(～2019年)

2019年2月 子ども向け啓発動画「ミーのなやみ」公開開始(2025年3月までに28本公開)

2020年5,6月 YouTubeオンライン相談会実施

2021年5月 ユースセンター開設

2021年6月 「24時間子供SOSダイヤル」実態調査報告

2021年6月 「白書—日本の子どもたちの今」公開を開始(2025年3月までに16記事公開)

2024年5月 代表・森山が港区の「高校生世代の居場所に関する検討委員会」の委員に就任(～2025年3月)

2024年度の主な活動

5月

港区

「高校生世代の居場所に関する
検討委員会」に代表・森山が
委員として参加(～3月/全9回)



自治体職員・施設職員向け
ユースセンター見学付き研修会
「10代の子どもたちが求める
これからの居場所」実施
(東京都、中野区、目黒区などから計7人参加)

6月

こども家庭庁・港区・
NPO団体の方をお招きし、
自治体管理職・職員の方を対象に
オンラインセミナー
「こども若者政策の最新事情と
官民の好事例に学ぶ思春期世代
の居場所づくり」開催(申込144人)



8月

クラウドファンディング
「10代の子どもたちの居場所を
社会に広げる。行政と連携した
3keysの新たな挑戦!」実施
(8/27～10/11)



2024年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

9月

YouTubeライブ
「今、思春期世代の子どもたちに
必要な支援とは一行政と連携した
3keysの新たな挑戦」配信



講演・執筆・メディアでの発信

メディア掲載(一部)

12月

読売新聞・朝刊暮らし面に
取材内容掲載
「中高生『第三の居場所』学校や
家庭以外 緩やかにつながる」



▶本文はこちら(有料記事)



3月

「サントリー“君は未知数”基金」
ウェブサイトに
インタビュー記事掲載



▶本文はこちら



1月

書籍
『教室のなかの多様性図鑑』
(Gakken)

3月

書籍
『一人ひとり、みんながう!
男子のからだところ相談室』
(汐文社)



11月

第26回 Child Issue Seminar
「官民学で考える
10代の居場所づくり
～キャラを使い分けるSNS時代の
10代の居場所のあり方」開催
(会場・アーカイブ合わせて230人申込)



▶開催レポート

歩いて社会貢献できる
ウォーキングイベント

「ORANGE WALK 2024」参加
(11/1~30)

セブンマイルプログラムの
寄付先団体に選出



1月

こども家庭庁
「こどもの悩みを受け止める場
に関するプロジェクトチーム」の方が
来所、ユースセンターを見学(6人)

2月

第27回 Child Issue Seminar
「『問題を起こす力』のある
思春期世代の心を読み解く」開催
(会場・アーカイブ合わせて343人申込)



▶開催レポート



2025年

10月

10月

エッセイストの小島慶子さん、
文教大学人間科学部准教授の
青山鉄兵さんをゲストにお招きし、
2夜連続YouTubeライブ
「今なぜ『10代の居場所』が
社会に必要なのか?」配信



12月

12月

日本子ども虐待防止学会にて、
北海道大学との共同研究
('Mex(ミックス)に寄せられた
子どもの声と利用状況の分析)
の途中経過を発表



3月

児童養護施設・児童相談所などの
職員の方向けに
「学習習慣 応援セミナー」を
オンラインで開催
(全国から40施設参加)

講演

4月 東京ロータリークラブ

5月 特定非営利活動法人協力アカデミー

6月 株式会社コスモスイニシア

6月 国際ソロプチミスト東京-東

3月 特定非営利活動法人

School Voice Project



東京ロータリークラブでの講演



Pick up!

● 遠方の施設にも「学習支援」を届けるため、オンラインによる支援を本格始動

2024年度は児童養護施設2つ、母子生活支援施設2つ、学習支援拠点1つで支援を実施しました。これまでの支援先は、訪問可能な東京近郊の施設に限られていましたが、上記のうち2つの施設ではオンラインによる支援を中心としたことで、訪問することが難しい遠方の施設にも、支援を届けるための道筋が見えてきました。

3月6日には、児童養護施設や児童相談所職員の方を対象とした「学習習慣・応援セミナー」をオンラインで開催。全国40施設の方にご参加いただき、多くの施設で「不登校や学習困難な子どもたちの学習方法に迷いがある」「子どもたちのできない理由がわからない」といった共通の悩みを抱えていることを再確認しました。

セミナーでは、子どもたちが学習につまずく理由とそれらを解消するために3keysがおこなっている学習支援の内容、オンラインによる支援方法について

もご説明しました。その後、7施設から学習支援のトライアルをお申し込みいただき、そのうち山口県、兵庫県、千葉県、東京都にある4施設には、2025年度より順次支援をスタートしています。

2023年度に実施したクラウドファンディングでいただいたご寄付をもとに、オンライン支援を実際に試しながら仕組みを整えることができたことで、今後の支援の広がりに可能性を感じています。2025年度はさらに多くの施設に支援を届けられるよう、はたらきかけていきます。



● 「子どもの居場所」を社会に広げていくことを目指し、さまざまなはたらきかけをおこないました

3keysの運営する「ユースセンター」は、2025年5月で5年目を迎えました。子どもたちに安心して過ごせる場所を提供することで、たとえ家や学校、地域に居場所をなくしても、子どもたちの安心・安全な育ちを守りたい、そんな思いで運営している居場所です。2024年度には延べ約900人の子どもたちが利用しました。

3keysの運営する居場所だけでは支えられる子どもの数は限

られるため、私たちは、こうした居場所が行政主導で社会に広がっていくことを目指しています。そのため、10代の子どもたちへの支援のあり方、居場所の必要性などを伝える活動にも力を入れています。



2024年度は主に行政関係者に向けた啓発活動に力を入れました

● 港区

「高校生世代の居場所に関する検討委員会」に代表・森山が委員として参加

● 自治体職員・施設職員向け

ユースセンター見学付き研修会
「10代の子どもたちが求めるこれからの居場所」実施

● オンラインセミナー

「こども若者政策の最新事情と官民の好事例に学ぶ思春期世代の居場所づくり」開催



● 第26回 Child Issue Seminar

「官民学で考える10代の居場所づくり～キャラを使い分けるSNS時代の10代の居場所のあり方」開催



2025年4月からは、子ども支援に関わる各分野の専門家の方にお集まりいただき、新たなプロジェクトもスタートさせました。約1年をかけて行政や子どもたちの声を集め、「子どもの居場所」の必要性やあるべき姿を探り、広く社会に伝えていけたらと考えています。

2024年度収支報告

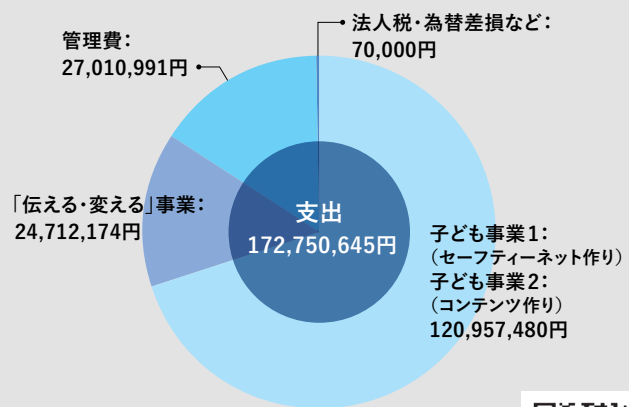
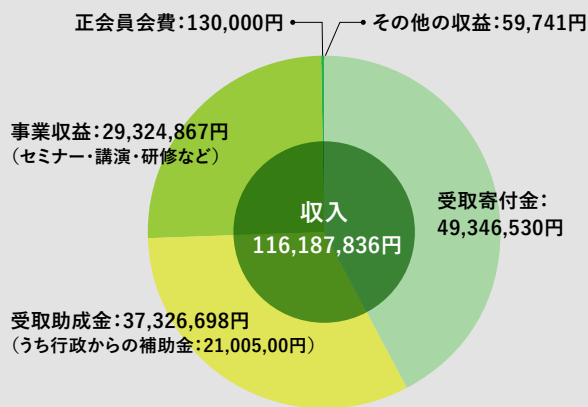
●法人寄付等(五十音順)

株式会社 アンボット
株式会社 尾賀亀
国際ソロプチミスト東京・東
株式会社 サードテクノ
株式会社 新青土地コーポレーション
認定NPO法人 スチューデント・サポート・フェイス
株式会社 チャリツモ
株式会社 電力情報センター
東京紀尾井町ロータリークラブ
東京ロータリークラブ
特定非営利活動法人 日本こども支援協会
有限会社 パークス
株式会社 華ひらく
有限会社 仏教企画

株式会社 プロロジス
株式会社 保の美
株式会社 街クリエイション
ミネルヴァインサイト 合同会社
司法書士法人 わかば法務事務所
株式会社 Dafna
株式会社 FCDアドバイザリー
株式会社 H&Mコンサルティング
Humming Bird未来基金
MT EUOSA 合同会社
株式会社 PRUN
一般社団法人 sunnysmile協会
株式会社 THE TOP FIELD
株式会社 Zoomee

●助成金・補助金(五十音順)

特定非営利活動法人 エティック サントリー"君は未知数"基金
厚生労働省 地域自殺対策強化交付金
コープみらい×中央共同募金会 子ども・子育て支援助成
独立行政法人 中小企業基盤整備機構 IT導入補助金
公益財団法人 東京都福祉保健財団 子供が輝く東京・応援事業補助金
東京都 令和5年度地域自殺対策強化補助事業補助金
公益財団法人 日工組社会安全研究財団助成金
日本労働組合総連合会 連合・愛のキャンパ地域助成金
公益財団法人 パブリックリソース財団 野村グループ基金みらい助成プログラム
特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン ロート子どもの夢基金
公益財団法人 CBGMこども財団 2024年度第3期助成金
公益財団法人 JKA



2024年度は、補助金や助成金の大幅な減少に加え、決済システム移行による一時的な影響、景気悪化も重なり、私たちにとって厳しい運営環境となりました。そうした中でも、変わらず温かく応援してくださった皆様に、心より感謝申し上げます。

今後は、現場で培ったノウハウを活かし、研修事業や情報提供などを通じて、より効率的で持続可能な支援体制への転換を進めていきます。行政による居場所支援の制度化・予算化の動きも始まり、回復に向けた兆しも見えてきています。新たな取り組みを通じて支出の最適化を図り、より安定した運営を目指してまいります。今後とも、私たちの活動へのご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。



▲詳しい決算・事業報告はこちら

ご寄付のお願い

3keysの活動はみなさまからのご寄付によって支えられています。今後とも応援をよろしくお願いいたします。

毎月(または毎年)決まった額をご支援いただく「継続寄付」、都度自由な額をご支援いただく「単発寄付」がございます。



▲ご寄付のお申し込みはこちら



▲継続寄付の金額変更はこちら

■銀行

三菱UFJ銀行／大塚支店／普通 0081838／
名義:特定非営利活動法人3keys〈トクヒ〉スリーキーズ

■ゆうちょ

〇一九店／当座00160-3-359322／
名義:特定非営利活動法人3keys〈トクヒ〉スリーキーズ

3keysへのご寄付は、寄付金控除(約4割還付)の対象です

認定NPO法人3keysは、一般的なNPO法人と比べ「より公益性をもっている」と、所轄庁からお墨つきをもらっている「認定」NPO法人です。

認定NPO法人に寄付をした場合、それは納税と同じレベルで社会問題の解決に参加していると国や自治体が認めているということになりますので、確定申告をすることで、寄付額の約40%が所得税より還付または減税されます。

※高額所得者や年間の寄付金額が大きい方は、所得控除が有利になる場合がありますが、多くの場合は【税額控除】を選択したほうが断然お得です。

詳しくは、<https://3keys.jp/donation/deduction/> をご参照ください。「3keys 控除」でも検索できます。

◀..... 例えば年間 50,000円を支援▶

実質負担...30,800円

約4割が還付!

例) 年間 50,000円の寄付をした場合、19,200円が還付または減税されます。
(50,000円-2,000円)×40%=19,200円

認定NPO法人3keys(スリーキーズ)

どんな環境で生まれ育っても、
十分な教育や愛情が受けられる、
すべての子どもの権利が守られる社会を目指して、
学習支援やセーフティーネットづくりを進めています。
3keysとは、
すべての子どもたちに「きっかけ・きづき・きぼう」の
3つのカギを届けたいという思いから付けた名称です。

3keysの大切にしたいこと

- 子どもたちがサポートを受けることによって、尊厳や、当たり前を奪わない(感謝やインタビューなどの対価を求めない)
- 子どもたちは、すでに大人や社会を信用できていない状況で3keysに来ることが多いことを十分に理解する
- サポートのしやすさではなく、本当にサポートを必要としている子どもたちに寄り添う
- 子どもたちがどのような大人・人・情報と出会うかによって、人生に大きな影響を及ぼしうることを十分に理解する
- 大人の価値観を過信せず、子どもたちのニーズ・現状に寄り添う

団体概要

- 正式名称: 特定非営利活動法人3keys
- 所在地: 〒160-0022
東京都新宿区新宿1-12-5 Uni-Works新宿御苑1F
- 代表理事: 森山 誉恵
- お問合せ先: info@3keys.jp

▼メルマガの登録、SNSのフォローでも応援をお願いいたします。



● ホームページ



● lit.link(リットリンク)



● メルマガ登録



● Facebook



● Instagram